

社会福祉法人はなさく福祉会 はなさく第二共同作業所

10月上旬に社会福祉法人はなさく福祉会 はなさく第二共同作業所のみなさんが活動している柳原一丁目児童遊園に伺いました。

秋になり、公園の落ち葉も増えてきました。特にプラタナスの大きな葉が目立ちます。まずは職員の方と利用者の方が2人1組になって、公園の端から順にきれいに落ち葉を掃いていきます。落ち葉を集めやすいよう、職員の方が先に目印となる山をつくりサポートされていました。集め終わると「こちらもちりとりお願いします！」と声を掛け合い、とても明るい雰囲気の中活動されていました。

ちりとりを集める際は、砂も一緒に入りやすいため、上の葉っぱだけを優しく丁寧に掃くのがポイントです。開始から30分、公園が隅々まできれいになりました。地域の方々に清掃していただくことにより、より地域に愛される公園になっていますね。



「公園清掃」の自主管理で活躍中

この日は4名の方が参加されました。



活動中、公園で休憩する方と交流する場面もありました。活動を続ける中で、「おはようございます」「お疲れさま」といった地域の方からの声が励みになっています。これから落ち葉シーズンの本番を迎えますが、「大変だけど、最後まで責任をもって取り組みます！」と力強くお答えいただきました。

はなさく第二共同作業所は障害のある方が通う就労継続支援B型の事業所で、現在11名の方が活動しており、主に病院内の共有スペースの清掃及び洗濯をされています。みなさんが得意である「清掃」を通じて地域の方との交流を深めようと、平成27年から公園の自主管理活動を始められ、今年で6年目を迎えます。



これからも地域の方が集う、笑顔あふれる公園を支えていただけたら嬉しいです。

撮影日 2020年10月5日
撮影場所 柳原一丁目児童遊園